

# 「シンポジウム緑の東京」 「建設技術展示会2008」 を開催!

技士会では、広く一般の皆様へ安全な街づくりを支える建設業に対する理解を深めていただくことを目的として、(社)東京建設業協会と共催で「シンポジウム緑の東京」「建設技術展示会」を開催した。

## ◎「シンポジウム緑の東京」

9月25日、「シンポジウム緑の東京」の開会に合わせ、「建設技術展示会」のオープニングセレモニーを新宿明治安田生命ホールにて開催した。

オープニングセレモニーでは、主催団体を代表して、東京建設業協会の山田会長の挨拶に始まり、後援いただいた国土交通省関東地方整備局、東京都都市整備局、東京商工会議所の出席者から祝辞を頂戴した後、技士会の岡村会長をはじめ、関東建設弘済会、東日本建設業保証株の出席者も加わってテープカットを行った。

引き続き開催されたシンポジウムでは、「緑の環境都市・東京を目指して」をテーマに、前半は、東

オープニングセレモニーでのテープカット

上 / 基調講演を行う有森裕子氏  
下 / 熱心に聞き入る参加者たち



京オリンピック招致大使であり、マラソン五輪メダリストでもある有森裕子氏が基調講演を行い、「オリンピック招致のために緑の環境を整備するのではなく、住む人にとって身近に感じられる緑を増やすことが大切である」とのメッセージに対し、多くの参加者の共感を得ていた。

後半は、基調講演を行った有森裕子氏をまじえてのパネルディスカッションを行った。パネリストには宮脇昭氏（横浜国立大学名誉教授）、石渡美奈氏（ホビービバレッジ㈱取締役副社長）、榑野良明氏（国営昭和記念公園事務所所長）、コーディネーターには荒川豊彦氏（東建「都市機能更新研究会」座長・鹿島建設㈱プリンシパルアーキテクト）を迎え、活発な意見交換が行われた。

参加者が「東京の緑環境」のために、それぞれの立場から何ができるのかを考えるヒントが得られたようである。

### ◎「建設技術展示会2008 街と人を支える力」

9月28日～30日の3日間、新宿駅西口広場イベントコーナーで開催したこの展示会は、期間中、約9,500人の来場者でにぎわう盛大なイベントとなった。

国土交通省関東地方整備局・東京都都市整備局・東京商工会議所の後援をはじめ、数多くの建設関係団体等の協賛・協力を得て開かれたこのイベントは、**環境への取り組み**と**安全・安心なまちづくり**をテーマに、会員企業が保有する模型やパネル、映像等を展示・紹介したもので、前回は上回る出展物を提供いただいた。広く一般の方々に日常生活を支える建設技術の一端に触れていただき、建設業を身近な存在として実感してもらう機会となった。

折りしもイベント期間中、建設系高校生が多数来場し、出展会員企業等のブースで、「リサイクルなどを中心とした建設業の環境への取り組み」や「まちの安全・安心を支えるための土木技術」などについて、出展各社の担当者に熱心に質問を寄せる姿があちこちで見られた。



当日の会場の様子